押切海岸工事が起工

安全施工で早期完成を

押切海岸工事起工式が11日、有明町の押切海岸現地で開かれた。式典には関係者約70人が出席、塩害や侵食被害を守る堤防防災工事の安全施工と工期内完成を願った。

神事では、関係者代表がそれぞれの立場から安全を祈願して玉ぐしを捧げた後、直会で加藤憲一県土木部長が「15年度から整備を進めてきたが、昨年の台風でさらに大きな被害を受けた。これから抜本的な工事が進められるので安心していただきたい」と伊藤知事のメッセージを代読した。

高い技術力と安全施工で早期完成をと挨拶する加藤土木部長＝有明町の押切海岸で

続いて矢元康博県大隅土木事務所長が工事概要を説明。森山裕衆議院議員、野中聡国土交通省河川局防災課長代理、森義夫・徳留のりとし・市ケ谷誠県議会議員らが地元住民の安心安全へ早期工事の完成を期待すると祝辞を寄せた。

施工業者を代表して、池﨑美次㈱池﨑建設社長が「地域と連携してトラブルなく安全施工で工事を進めます。関係各位のご協力お願いします」と述べた後、本田修一有明町長が乾杯を発声し、最後に慶田泰輔志布志町長が万歳三唱を唱え式典を終えた。

志布志有明大崎海岸押切地内の災害復旧工事は、河川等災害関連事業で25億8000万円。海岸災害復旧事業で1億7000万円。海岸局部改良事業で約5億円で総額約32億円。特徴は、堤防工の沖合い約150mに人工リーフ6基を設置し、堤防とリーフの間に長期的ではあるが砂が溜まる効果を期待している。堤防工の総延長は、約150m。完成は19年度9月を予定。

出水電気工事工業協組等 奉仕作業

交差点で信号機清掃

出水電気工事工業協同組合（岩﨑孝和理事長）は9日、青年部（太田泰寛部長）と九州電力㈱出水営業所（上村一男所長）の共催で、今年11回目になる信号機清掃の奉仕活動をした。

出水警察署駐車場で出発式を行い、郡山卓馬専務理事㈲高尾野電設）が「春の交通安全に合わせて、信号機を明るくすることで少しでも交通事故防止に役立てばと始めた活動も今年で11回目になります。最後まで安全作業を行ってください」と挨拶。

出発式で警察署員らと記念撮影する参加者＝出水市の出水警察署で

署長は「皆さんの活動に心から感謝します。署員も参加して交通整理に当たります。安全に注意して頑張ってください」と激励した。九電からは山口義人グループ長が挨拶。太田部長（㈱太田電機工業所）が作業編成と安全対策について説明した。司会は東則行副部長（㈲東電設）。

パトカーの先導で1班（班長・㈲あかつき電化）、2班（班長・㈱川床石油設備工業）、3班（班長・㈲ヤマサキ電機産業）で現地に向かい、警察官による交通整理の協力をもらいながら、高所作業車を使って合計24交差点の上下線で車用と歩行者用信号機を磨いた。

出水電気工事工業協組青年部

先輩2人の送り出し会

反省会と2人の先輩送り出し会で挨拶する太田部長＝出水市の味処さつまで

出水電気工事工業協同組合（肥後勝司理事長）は9日、出水市の味処さつまで第11回信号機「青年部の活動には全部歳延長の話もあるようですから、新年度誘われたらまた戻って来ます」と笑わせた。

野村さんは初代の青年部長で6年務めた。「県内青年部と交流を深め、各地に参加できたのは大変プラスになりました。今年は息子が入るのでよろしく」と卒業の弁。

太田部長や東則行副部長がねぎらいの言葉をかけ、最後に親組合の井手口勝さん（㈲井手口電設）が万歳三唱で締めた。

日が誕生日で、53歳。52歳年齢制限で青年部を卒業する野村利昭さん（㈲野村電設）と山下澄人さん（山下電業）の送り出し会を開いた。2人は青年部の前身、4日会からの会員。山下さんは10

作業を前に記念写真に納まる参加者ら＝伊集院町の伊集院総合建設の駐車場で

伊集院総合建設等が奉仕活動

小学校の巨木伐採も

伊集院町の町道などで9日、㈲伊集院総合建設（篠原茂社長）と㈱伊集院コンサルタント（下御領みどり社長）の両社による恒例の奉仕作業が行われ、今回はロードミラー清掃のほか、校区内小学校の巨木の伐採も同時に実施した。

出発式では、篠原社長が「来月1日の合併を前に、地域に恩返しができればと、昨年に引き続き奉仕活動を計画した。今回は、空き缶拾いやロードミラー清掃のほか、伊集院北小学校の校庭の巨木伐採も実施する。事故などのないよう安全第一で作業を進めてほしい」と挨拶した。参加者は3人1組となり、それぞれの担当現場に移動し作業に当たった。

今回は、同町の下神殿や上中神殿、麦生田など町道13路線でロードミラーの清掃点検作業を実施した。一方、小学校の伐採を担当した篠原社長らは、チェーンソーや重機を操作し、センダンなどの巨木を伐採した。

作業の様子を見守った宮内喜代彦校長は「来年、創立50周年を迎えることから景観もすっきりした。母校を大切にする地域性に感謝したい。学校としても住民の期待に応えられるよう頑張りたい」と喜びを表した。

今回の作業について篠原社長は「今後も地域に貢献できるような奉仕活動を実施していきたい」と抱負を語った。

鹿児島市管工事協組 ボウリング大会

団体は協友工業が優勝

鹿児島市管工事協同組合（肥後勝司理事長）は8日、鹿児島市の国際ボウルで第6回ボウリング大会を開き、会員や家族ら約220人が参加し親睦を深めた。

親睦を深めたボウリング大会＝鹿児島市の国際ボウルで

広げ結果、団体の部で協友工業㈱チーム、個人の部で吉田恵利子さん（九錦設備工業㈱）がそれぞれ優勝した。

同日は、尾上秀和理事が「皆さんの協力のもと、年々盛大になってきた。今年も事故のないよう和気あいあいと楽しんでほしい」と挨拶。次いで、優勝旗返還、競技上のルールなどを説明した後、小村幸一福利厚生担当委員長の始球式でスタート。競技方法は1人2ゲームとし、4人1組の合計得点で争われた。会場はストライクやスペアが出るたびに拍手や歓声が飛び交い、終始和やかな雰囲気の中でゲームを楽しんでいた。

主な成績は次の通り。

【団体の部】優勝＝協友工業㈱▽準優勝＝大竜設備工業㈱▽3位＝忠建設工業㈱B【個人の部】優勝＝吉田恵利子（2回目）▽準優勝＝古江幸一（大竜設備工業㈱）▽3位＝松下俊秀（㈲昇工業）

市長とふれあいトーク

26日に谷山市民会館

鹿児島市

鹿児島市は、まちづくりについて市民と市長が気軽に対話する「市長とふれあいトーク」を26日午後7時から、鹿児島市の谷山市民会館で開く。対象は谷山地域の市民、参加は自由（申し込み不要）。

問い合わせは、鹿児島市市民参画推進課（☎099・216・1204）まで。

福岡市副市長らアイランド花どんたくPR

あす、鹿児島市を表敬訪問

福岡市の山野宏副市長、吉澤温事務局長、今長谷潔広報・報道課長らフェア関係者が13日午後2時から、9月9日から11月20日まで福岡市内で開催される第22回全国都市緑化ふくおかフェア（愛称・アイランド花どんたく）の開催PRのため鹿児島市役所を表敬訪問する。

ゴルフ会員権と株券・即現金買取り
相場80％　融資OK!!
商業手形割引
貸金業登録県知第(7)00077号
(社)鹿児島県貸金業会員85号
きりハウス㈲
鹿児島市下荒田4-8-16 ☎(099)252-5238